

令和 3 年 度

第 60 期（令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで）

事 業 報 告 書

一般財団法人 交通統計研究所

令和3年度事業報告

令和3年度は、コロナ禍の中で、流動調査が実施される一方、フリー型きっぷ配分率調査は前年に引き続き中断のままでした。システム関係については、コンサルティングとシステム開発で顧客のニーズの高い業務にターゲットを絞り提案・受注し、計画には届かないながら高い水準の売上高になりました。

また、経費は売上げの減少に合わせ減少しました。

令和3年度の経験を生かし、次年度はさらに収支の改善に努めます。

1 公益事業

公益目的支出計画に基づいて、事業を着実に推進しました。

(1) 研究誌「交通と統計」の発行

前年度と同様年4回（4月、7月、10月、1月）に発行しました。

誌面は、査読論文、鉄道の歴史を刻む実績などの論文に加え、近代の交通・技術発展などに貢献された人物をシリーズで紹介し紙面を充実しました。

また、「交通と統計」の知見を広めるため、研究誌の配布先を拡大しました。

(2) 鉄道資料館

資料の補修は、鉄道統計月報（昭和24年度～38年度）の再製本（電子化は令和2年度）を行いました。

コロナの影響により「鉄道資料館」は休館とし、令和2年度に続き一般の閲覧はお断りしていました。

鉄道資料館 保有資料

| 分類 | 寄贈者数 | 資料点数 |
|-----------|------|--------|
| 既保有資料 | | 13,501 |
| 令和3年度受贈資料 | 2 | 2 |
| 令和3年度購入資料 | | 14 |
| 計 | | 13,517 |

(3) 統計研究活動

部外の有識者の支援、JRシステムグループからの出向受入れなどにより、研究体制を整備し、ベイジアンネットワークモデルの応用事例、流動調査の旅客サンプルの処理方法の研究を含め下記の研究に取り組んできました。

※ベイジアンネットワークモデル:複数の事象間の因果関係を確率により記述する自然なモデルであり、モデル上で確率推論を行うことにより、複雑で不確実な事象の起こりやすさやその可能性の予測に使われます。

ア 統計教育テキストの作成と統計教育

- 統計教育テキストは、2本作成し、全部で73本となりました。
- 統計教育講座は、上期に13回開催しました。

イ 機械学習の基礎・Naive Bayes の処理方の研究

ウ 流動調査の統計手法視点からの処理方法見直し

(4) その他

鉄道150年史編纂に協力し、「鉄道資料館」資料を提供しています。

2 一般収益事業

調査・システム事業は、流動調査を受注し、鉄道事業者の協力を得て調査を実施するとともに、主要関係者との連携強化をはかり、ニーズの把握・提案活動を強化し、コンサルティング、システムの設計構築・運用業務等顧客の業務改善、業務支援を行いました。

(1) 調査事業

ア 3年毎の配分率調査

令和元年度に受注し中断した「フルムーンパス」、「ジャパンレールパス」、延期された「青春18きっぷ」の調査再開を待ち、システムの整備など準備を進めていましたが、コロナの感染拡大が収束せず調査は延期となっています。

イ 流動調査

流動調査は、平成29年度から令和元年度までの3年間オンライン回答による調査方式を導入するための試験調査が実施されました。

令和3年度に延期された流動調査は、コロナ禍のため試験調査の成果を活かし、オンライン回答による調査に変更し、名称も鉄道旅客調査として実施しました。

調査は、車掌が旅客に下記によりオンライン回答をお願いする方式で行いました。

- 座席ポケットにオンライン回答のURLを案内する文書を設置し、二次元バーコードかURLにより回答サイトに接続します
- 列車に設備されたWi-Fiを経由し、オンライン回答サイトに接続します

- 列車に Wi-Fi が設備されていない在来線特急などは国交省のバナーからオンライン回答サイトに接続します

2月14日から2月20日まで1週間にわたり実施した調査は、上記の条件下の調査としては多くの回答が得られ、今後の調査方法として参考にできるものでした。

(2) システム関係事業

ア コンサルティング

端末の取扱機能向上・開発品質総合分析システム開発の機能要件の具体化などのコンサルティングを行いました。

イ システム開発

DXを実現するシステム開発や顧客の総務業務効率化のため人工知能の最新技術を活用したソリューションを提供しました。

ウ システム技術教育

システム技術者の高度なシステム設計のスキルアップに役立つノウハウをまとめた教育用資料を作成・提供しました。

(3) その他

事務業務等受託、派遣、不動産賃貸などの受託・サービス提供を行いました。

4 収支

公益事業、一般収益事業の経常収益、経常費用と経常増減額は下記のとおりです。

(単位 千円)

| 科目 | 年度 | 経常収益 | 経常費用 | 経常増減額 |
|------|-----|---------|---------|---------|
| 公益事業 | 3年度 | 85 | 22,117 | -22,032 |
| | 2年度 | 172 | 21,833 | -21,660 |
| 収益事業 | 3年度 | 271,873 | 219,674 | 52,199 |
| | 2年度 | 192,445 | 183,173 | 9,272 |
| 計 | 3年度 | 271,958 | 241,791 | 30,166 |
| | 2年度 | 192,617 | 205,006 | -12,389 |

運営に関する事項

1 登記及び届出等

主務官庁に対する登記及び届出

(1) 登記

| | |
|----------|-----------|
| 理事の変更登記 | 令和3年6月24日 |
| 評議員の変更登記 | 令和3年6月24日 |
| 同 | 令和3年7月5日 |

(2) 届出

| | | |
|---------------|-----------|-------|
| 公益目的支出計画の実施報告 | 令和3年6月24日 | 内閣府あて |
|---------------|-----------|-------|

2 役員等

(1) 評議員の異動

退任

| | |
|------|---|
| 伊藤直彦 | 前 日本貨物鉄道株式会社 名誉顧問 (令和3年6月11日) |
| 伊藤義彦 | 西日本旅客鉄道株式会社 執行役員 (令和3年6月11日) |
| 今城光英 | 大東文化大学 名誉教授 (令和3年6月11日) |
| 岩田守弘 | 元 株式会社ジェイアール東日本ビルディング 相談役 (令和3年6月11日) |
| 縄野克彦 | 一般社団法人全国レンタカー協会 相談役 (令和3年6月11日) |
| 村山邦裕 | 株式会社アドバンストラフィックシステムズ 代表取締役社長 (令和3年6月11日) |

新任

| | |
|------|---|
| 青木眞美 | 同志社大学 名誉教授 (令和3年6月11日) |
| 遠藤雅彦 | 日本貨物鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員 (令和3年6月11日) |
| 甲斐康弘 | 西日本旅客鉄道株式会社 デジタルソリューション本部 IT部長 (令和3年6月11日) |
| 田邊秀明 | 株式会社アドバンストラフィックシステムズ 常務取締役 (令和3年6月11日) |
| 佐藤善信 | 一般財団法人運輸総合研究所 理事長 (令和3年6月22日) |

再 任

| | | |
|-----|-----|----------------------|
| 大 内 | 敦 | 東日本旅客鉄道株式会社 常務取締役 |
| 大和田 | 徹 | 一般財団法人交通経済研究所 理事長 |
| 小 川 | 孝 行 | 東京地下鉄株式会社 常務取締役 |
| 齋 藤 | 隆 秀 | 東海旅客鉄道株式会社 執行役員 |
| 藤 井 | 和 彰 | 鉄道情報システム株式会社 代表取締役会長 |
| 堀 切 | 智 | 日本通運株式会社 代表取締役副社長 |

(以上 令和3年6月11日)

(2) 理事の異動

辞 任

| | | |
|-----|-----|--|
| 佐々木 | 敬 介 | 東日本旅客鉄道株式会社 技術イノベーション推進本部 システムマネジメント部門 部長 |
|-----|-----|--|

(令和3年6月11日)

新 任

| | | |
|-----|-----|--|
| 金 村 | 俊 哉 | 東日本旅客鉄道株式会社 技術イノベーション推進本部 システムマネジメント部門 部長 |
| 清 水 | 修 | 株式会社ジェイアールシステム・エンジニアリング 常務取締役 |

(令和3年6月11日)

(3) 監事の異動

退 任

| | | |
|-----|-----|--------------------|
| 長 濱 | 正 孝 | 一般社団法人日本の伝統を守る会 理事 |
|-----|-----|--------------------|

(令和3年6月11日)

新 任

| | | |
|-----|-----|------------|
| 加 嶋 | 良 行 | 株式会社ルミネ 顧問 |
|-----|-----|------------|

(令和3年6月11日)

(4) 令和4年3月31日現在の評議員、理事及び監事は次のとおりである。

(就任年月日)

| | | |
|-------|---------|-----------|
| ア 評議員 | 青 木 眞 美 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 遠 藤 雅 彦 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 大 内 敦 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 大和田 徹 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 小 川 孝 行 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 甲 斐 康 弘 | 令和3年6月11日 |

| | | |
|-----|------|-----------|
| 評議員 | 齋藤隆秀 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 佐藤善信 | 令和3年6月22日 |
| 同 | 田邊秀明 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 藤井和彰 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 堀切智 | 令和3年6月11日 |

(50音順)

| | | |
|-----------|------|-----------|
| イ 理事長 | 剣重壽和 | 令和2年6月4日 |
| 専務理事 | 中野勝 | 令和2年6月4日 |
| 常務理事(非常勤) | 金村俊哉 | 令和3年6月11日 |
| 同 | 石川肇 | 令和2年6月4日 |
| 理事(非常勤) | 高松正伸 | 令和2年6月4日 |
| 同 | 清水修 | 令和3年6月11日 |

| | | |
|---------------|------|-----------|
| ウ 監事 (非常勤) | 加嶋良行 | 令和3年6月11日 |
|---------------|------|-----------|

3 会 議

本年度中に開催した会議は、評議員会 3 回、理事会 6 回。

(1) 評議員会

| 開 催 日 | 会 議 内 容 |
|------------------------------|--|
| 定時評議員会 令和 3 年 6 月 11 日 | 決議事項 第 1 号議案 令和 2 年度事業報告及び計算書類等承認の件 第 2 号議案 評議員選任の件 第 2 号議案 理事選任の件 第 2 号議案 監事選任の件 報告事項 1. 内閣府への「公益目的支出計画実施報告書等」に係る提出書類報告の件 2. 令和 3 年度事業計画の件 3. その他 |
| 第 2 回評議員会 令和 3 年 6 月 17 日 | 決議事項 第 1 号議案 評議員追加選任の件 |
| 第 3 回評議員会 令和 3 年 12 月 3 日 | 報告事項 1. 令和 3 年度中間決算報告の件 2. その他 |

(2) 理事会

| 開 催 日 | 会 議 内 容 |
|-----------------------------|--|
| 第 1 回理事会 令和 3 年 5 月 28 日 | 決議事項 第 1 号議案 令和 2 年度事業報告及び計算書類等承認の件 第 2 号議案 内閣府への「公益目的支出計画実施報告書等」に係る提出書類の件 第 3 号議案 評議員推薦の件 第 4 号議案 理事推薦の件 第 5 号議案 監事任期満了に伴う推薦の件 第 6 号議案 令和 3 年度定時評議員会招集の件 第 7 号議案 令和 3 年度事業計画承認の件 |
| 第 2 回理事会 令和 3 年 6 月 8 日 | 決議事項 第 1 号議案 評議員推薦の件 |

| 開催日 | 会議内容 |
|----------------------|--|
| 第3回理事会 令和3年6月11日 | 決議事項 第1号議案 業務執行理事選定に関する件 第2号議案 役員報酬に関する件 |
| 第4回理事会 令和3年6月17日 | 決議事項 第1号議案 評議員追加推薦の件 第2号議案 令和3年度第2回評議員会招集の件 |
| 第5回理事会 令和3年11月16日 | 決議事項 第1号議案 令和3年度第3回評議員会招集の件 報告事項 1. 令和3年度中間決算報告の件 2. その他 |
| 第6回理事会 令和4年3月24日 | 決議事項 第1号議案 令和4年度事業計画に関する件 第2号議案 令和4年度編集委員及び運営委員選任に関する件 報告事項 1. 令和3年度決算見込報告の件 2. 令和3年度事業概況報告の件 3. その他 |